



COVER STORY

株式会社 天下森振興公社

2001年より天下森スポーツレクリエーションエリア(天下森ふれあい農園・天下森スキー場)を市の指定管理者として管理運営を受託。その運営業務かたわら、狙半内地域の活性化のためにそば事業部を発足。直売所「たかね」や「手打ちそば三平」の店舗運営などをはじめ、生産管理から地元の素材を有効活用したサービスや商品の開発・小売り・卸販売までを手がける。スタッフにも地域の女性を積極的に登用し、地域の力で観光・農業を盛り上げる自活の仕組みづくりでの地域振興に取り組んでいる。

素材も人も、地元産。 地域の特性を見つめ直し、 自活のための仕組みをつくる。

地域の自然に親しむ レクリエーションエリア

豊かな自然、澄んだ空気と水。春は滋味深い山菜が芽を出し、夏には川にイワナやヤマメが元気に泳ぎ、秋はそばを収穫、冬は静かに深く雪に包まれる。四季折々の魅力がある増田町の狙半内地区。その特性を活かした地域振興に取り組んでいるのが天下森振興公社です。市から委託を受けて管理運営する天下森スポーツレクリエーションエリアは、「ふれあい農園」「天下森スキー場」の2つからなる複合施設。その季節ならではの自然に触れながら楽し

く遊べるのが施設の共通の魅力。ふれあい農園は釣り堀と、キッズも楽しめるつかみ取りコーナー・捕った魚を炭火で焼いて食べることができるBBQコーナーも設置。狙半内地区は釣りキチ三平の作者・矢口高雄氏の出身地としても知られ、漫画の世界観そのままの豊かな自然を背景に大人も子どもも魚釣りに没頭できます。また、ナイター設備も完備された天下森スキー場は、家族スキーにぴったりのファミリーゲレンデ。どちらも横手市内からのアクセスが良く、1年を通して外遊びを満喫できる身近な穴場スポットです。

地元産そば粉で広がる さらなる自活の取り組み

山菜のみならず、農業もさかんなこの地域で新たに取り組んだのがそば事業。地元産そば粉による挽きたて・打ちたて・茹でたてのそば処「手打ちそば三平」をオープンし、原料にこだわった手打ちそばを提供しています。ここで活躍するのは地物のそば粉のみならず、地元の女性たち。そば打ちから付け合わせの漬物や山菜まで、地物で

手作りした温かい味のもてなしは県外客にも好評です。農家との直接取引による高品質のそば粉は、併設した「直売所たかね」での小売りをはじめ、市内の飲食店への卸販売などで少しずつ販売量が増え、今後は作付面積を増やして、特産品としてその魅力を全国に発信する予定。その土地の恵みとマンパワーを資力に、地域経済を自分たちの力で活性させる仕組みづくりを命題として、スタッフ一同が奔走しています。



株式会社 天下森振興公社

tel.0182-45-9816 横手市増田町狙半内字夏虫沢 188
<http://www.tenkamori.jp/> m-kousya@zd.wakwak.com